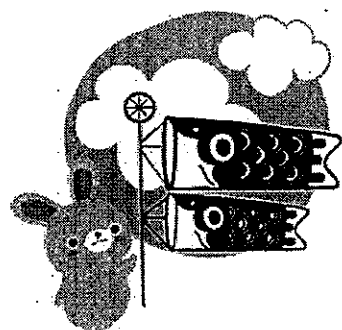


図書館だより 5月号 奈良大学附属高等学校 図書部 発行



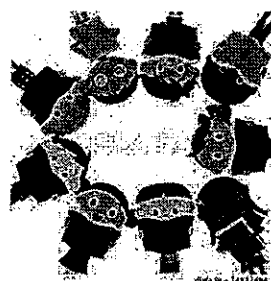
心地よい風吹く爽やかな 5 月。教室の窓から見える景色も、青々とした新緑がまぶしいですね。新しい元号がスタートし、新しい学年もスタートしました。これを期に、新しいことにチャレンジしてみたいくなる季節ですね。新入生のみなさんは、そろそろ高校生活に慣れてきた頃でしょうか。新2、3年生のみなさんも、新しいクラスにも馴染み、勉強内容もレベルアップし、より充実した高校生活を送っている頃だと思います。

長かった 9 連休も終わり、いよいよ中間テストが間近に迫ってきています。新入生にとっては高校初めての定期テスト。授業ノートをしっかりと見直して、テスト勉強頑張ってくださいね。

希望図書 リクエスト募集中 !!

読みたい本が図書館にない場合は、リクエストをすることができます。カウンター横にあるリクエストカードに必要事項(学年、クラス、氏名、書名、著者名)を記入し、リクエストボックスに入れてください。

高校生活をより充実したものにするために、図書館を十分に活用しましょう。今後も、新しい本が続々と入ってきます。みなさんの前には、まだ見ぬ世界が果てなく大きく広がっています。素晴らしい本との出会いは、みなさんの一生の師や友となり、より大きく成長させてくれます。これからの3年間、素晴らしい本とたくさん出会ってくれることを願っています。



図書委員 今月のオススメ

今月からは、各クラスの図書委員に、本の紹介や読書エッセイを書いてもらいます。まずは、オススメの3冊。紹介文を参考に、ぜひみなさんもたくさん本を読み、読書の楽しさを味わってください。

3年E組

櫻子さんの足下には
屍体が埋まっている。
太田 紫織
角川文庫



櫻子さんはシトロなお屋敷に住む美人なお嬢様だ。だが彼女には「三度の飯より骨が好き」という嗜好がある。彼女は骨を組み立てる標本士である一方、彼女は殺人事件の謎を解く、検死官をもなっていく。

櫻子さんの屍体への興味や自分らが出来ない事を簡単にやっつけてくれるからとてもカッコいいし、デコボコ事件が解決していくの、とても楽しく見られる。

本のタイトルはおミタマニ

著者：永森 裕二

出版社：竹書房

あらすじ：日本一付き合いが苦手のミタマニ運輸の司理人・間瀬垣 龍。前職は中学教師だった生徒とのコミュニケーション不全に耐えきれずに辞めた。同僚だった英語教師の真亜と娘の瑠璃の3人暮らし。裕二も悪く、娘にもバカにされ、妻にも期待されてない。家で間瀬垣の居場所は年々無くなっていく。間瀬垣が仕事にいつか時間を潰す小さな公園があった。今時見ない土管型の遊具の跡が真ん中に置かれた。1日中 日当たりのいい空間。そこで間瀬垣は、運命的に出逢ってしまう。土管の中がじい、と見つめ、何ともふてふてしい目。で、おぼろげにみえるような猫。首輪には「御子神」と書かされていた。それから毎日 その公園で御子神さんと会っているうちに、その何ともいえない風貌に心を奪われていく。そして御子神さんと一緒にミタマニ営業を始める事になってしまう...

3年G組

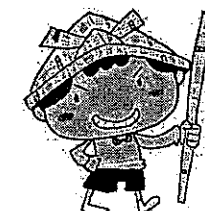
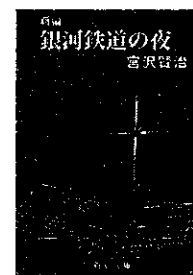


3年H組

「銀河鉄道の夜」

貧しい孤独な少年が夢の中で親友と汽車の旅をする、と一言で要約するにはあまりにも深く悲しく、謎々魅惑にみちた物語。少年の貧しさと孤独の背後には、父の不在、母の病、同級生のいじめといった環境ばかりでなく、存在自体に根ざす苦悩や、＜詩人＞の本質的孤独がのぞいている。

著者名：宮沢賢治 出版社：新潮社



4月の図書館利用状況

1年生	2年生	3年生	合計
370人	17人	57人	444人



先月は新入生を対象に、「図書館オリエンテーション」が実施されました。その中で、図書館の利用についての説明がありました。これからどんどん活用してくださいね。もうすぐ中間テストが始まります。昼休みや放課後には、図書館で自習もできますよ。(2階の自習室は3年生のみの使用となります)